物件状況確認書（告知書）
（物件名　旧広瀬住宅2）

物件の状況　　本物件は通常の経年変化によるほか、下記のとおりの状況です。

	項　目	状　況
建物	①雨漏り	玄関から洗面所にかけて、雨漏り跡があります。未修繕と思われます。
	②白蟻被害	不明です。
	③建物の瑕疵（傾き・腐食・不具合等）	和室、台所の床のたわみ、傾きあり。他、経年による劣化が随所に見られます。
	④石綿使用調査	未調査です。石綿含有建材がある可能性があります。 昭和35年7月（昭和46年10月、昭和55年10月増築）
	⑤給排水施設の故障・漏水	不明です。 建物内外の配管等の水まわり（上水系、下水系）の劣化度及び今後の使用の可否に ついては調査していません。
	⑥新築時の建築確認通知書・設計図面	ありません。
	⑦住宅性能評価の有無	不明です。
	⑧耐震診断の有無	不明です。
	⑨増改築・修繕・リフォームの履歴	昭和55年10月増築
土地	⑩境界確定の状況	境界確定済み（境界プレートあり）
	⑪土壌汚染の可能性	不明
	⑫地盤沈下、軟弱	不明ですが、住戸内台所では2．2度の傾きが確認されました。
	⑬敷地内残存物（旧建物基礎・浄化槽・井戸等）	下水道
周辺環境	⑭騒音・振動・臭気等	確認していません。
	⑮周辺環境に影響を及ぼすと思われる施設等	雨樋が脱落しているため、強風により飛ぶ可能性があります。
	⑯近隣の建築計画	確認していません。
	⑰電波障害	確認していません。
	⑱近隣との申し合わせ事項	地域及び近隣の状況（物的及び人的）については調査していません。 地域及び近隣の申し合わせ事項（約束ごと）については確認していません。
	⑲浸水等の被害	確認していません。
	⑳事件・事故・火災等	確認していません。
㉑その他買主への引継ぐべき事項		・玄関から台所天井に雨漏り跡あり（未修繕と思われる） ・屋根に錆あり ・外壁ひび多数、塗装不良 ・雨樋が脱落している

【次頁に続く】

この物件状況確認書（告知書）の記載内容を調査及び確認等した者は、安来市総務部財政課の担当職員です。（安来市に属する他の職員まで含むものではありません。）

調査及び確認した者が把握している事項を、物件状況確認書（告知書）に記載しています。

この物件状況確認書（告知書）において、不明としている事項、調査していないとしている事項、又は確認していないとしている事項について、購入後に購入者にとって不利益となる事象が発生しても、安来市はその責任を負いません。

令和　　年　　月　　日

本物件の条件が上記のとおりであることを売主は、買主に告知しました。

【売主】　安来市安来町８７８番地２
　　安来市
　　安 来 市 長　田　中　武　夫

上記のとおり、売主より告知を受けました。

【買主】　住所
　　氏名　　印